

安心・安全の介護を提供するためには

介護の切捨てを許さない

政府が決めた社会保障改悪プログラム
によって、医療・介護・年金・子育ての4分野
に大ナタが振るわれようとしています。

介護ウェーブ

特に介護の分野では今国会で上程された「医療・介護総合法案」の
なかで「要支援1・2の自治体への丸投げ」「特別養護老人ホームへの
入所を要介護3以上に限定する」など大幅な「改正」が盛り込まれ、
国民が願っている「安心・安心の介護保険」から「保険あって介
護なし」の介護保険制度に変えようとしています。

国民が安心して必要な介護が受けられるよう介護の切捨てを許さない国民の声を盛り上げましょう。



〈日時・場所〉

◆ 14年4月12日(土)

13:30～16:00

◆ 県立図書館〈多目的ホール〉

〈岡山市北区丸の内2-6-30〉

(TEL 086-224-1286)

* 公共交通機関をご利用ください。

勝田 登志子氏

(認知症の人と家族の会本部副代表)

講演

「安心して受けられる介護保険の実現へ」

勝田 登志子氏

1982年に「認知症の人と家族の会」富山県支部を設立し、現在は本部副代表。2006年からは厚生労働省社会保障審議会・介護保険部会委員をつとめ、今回の要支援I・IIの介護保険はずしや「特養への入所要件を介護度Ⅲ以上」とすることなどに反対し、介護保険部会でも安心の介護を実現するため論陣をはっています。

岡山県社保協

岡山市北区下伊福西町1-53 (TEL 086-255-1140)